



各施策の基本計画（平成10～19年度）の目標達成状況

1 消費者の自立支援

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
出前講座受講実績（人）	（平成10年度） 105人	（平成19年度） 1,000人	（平成19年度） 1,531人	目標を153.1%達成しました。

指標名の定義：受講者数

2 安全で安心できる消費生活の実現

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
消費生活相談数（件）	（平成10年度） 2,216件	（平成19年度） -	（平成19年度） 4,009件	平成10年度より 1,793件増えました。

指標名の定義：相談実績

<p>これまでの主な取り組み</p>	<p>1 消費者の自立支援 消費者行政の基本である消費生活相談、消費者教育、消費者への情報提供などの事業に加え、悪質商法被害防止ネットワークの構築や消費者活動事業助成制度の創設など、「区民の豊かな消費生活の実現」に向けて様々な問題に的確に対応できるよう新たな取り組みも進めてきました。</p> <p>2 安全で安心できる消費生活の実現 消費生活専門相談員の増員を図るなど体制の充実も進めながら、生活者本位の消費者行政の推進に努めています。</p>
--------------------	---

<p>評価</p>	<p>1 消費者の自立支援 中学校における消費者教育や地域団体への出前講座など様々な取組を通じて、消費生活に関する情報提供や消費者教育の枠組みが定着しつつあります。</p> <p>2 安全で安心できる消費生活の実現 介護保険事業者、民生委員、高齢者見守りボランティアの協力を得て悪質商法被害防止ネットワークを組むとともに、専門相談員を増員して相談体制を充実し、消費者被害の早期発見・解決に成果を挙げています。さらに、地域の団体による消費者活動の活性化に向けて、消費生活展の充実、消費者活動事業助成制度の創設など適宜に事業の充実を図っています。このように、区民の豊かな消費生活の実現を目指して、地域と連携・協働しながら着実に生活者本位の消費者行政を推進しています。</p> <p>この項目は、新宿区総合計画の「 - 4日常生活の安全・安心を高めるまち」に引き継いで取り組んでいきます。</p>
-----------	---

施策の方向の目標達成状況

1 消費者の自立支援 (180ページ)

指標名	定義	目標水準
出前講座	実施回数	(平成19年度に 年12回) の水準達成
副読本の作成配布	中学生用消費者教育副読本の作成配布	(平成19年度に 100%配布) の水準達成
		() 年度に () の水準達成

施策の達成状況

		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
施策 成果 指標	目標値1	回	9.00	12.00	12.00	
	実績1	回	27.00	19.00	22.00	
	目標達成率1 = /	%	300.00	158.33	183.33	
	目標値2	%	100.00	100.00	100.00	
	実績2	%	100.00	100.00	100.00	
	目標達成率2 = /	%	100.00	100.00	100.00	
	目標値3					
	実績3					
	目標達成率3 = /					

2 安全で安心できる消費生活の実現

第四次実施計画期間に実施計画事業がなく施策評価を行っていないため、資料はありません。